

# 広島市 総合防災センター

安全で快適なまちづくりをめざして

広島市消防局からのお知らせ



## 市民研修の紹介

広島市総合防災センターでは、自主防災会や町内会などの市民の皆様を対象に、防災知識や災害時の行動力、対処方法を身につけていただくため、体験学習を実施しています。

### 地震体験

大地震の揺れを体験し、地震への備えや対処方法を学習できます。

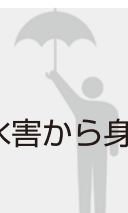


### 避難体験

煙の中で避難を体験し、煙の怖さや避難行動を学習できます。

### 降雨体験

豪雨を体験し、水害から身を守る方法を学習できます。



### 消火体験

天ぷら油火災を再現し、火災の危険性や消火方法を学習できます。

## 高齢者いきいき活動ポイントの対象になりました！

市民研修を受講された場合、高齢者いきいき活動ポイントを1ポイント付与します。

手帳をお持ちの方は、忘れずにお持ちください。

詳しくは本市HPで

252807



# 自主防災 ひろしま

自助

共助

公助

2023年 秋・冬  
＜No.262＞

編集・発行  
広島市危機管理室  
082-504-2664

## 9月1日に広島市豪雨災害伝承館が開館しました

平成26年8月豪雨の被災地（安佐南区八木三丁目）に豪雨災害伝承館が開館しました。

豪雨災害伝承館の展示スペースでは、土石流を再現したCG映像を始め、地域を応援する防災の専門家等の協力による展示をご案内するとともに、被災者の想いを語り継いでいきます。また、最大120名収容の研修室では様々な防災学習メニューを選択でき、屋外ではかまどベンチ（写真）を活用した炊き出し訓練などの体験学習も可能です。

そのほか、平成26年8月豪雨による災害を機に整備された砂防堰堤施設を始め、災害の爪痕、慰霊碑などを見学することができます。



豪雨災害伝承館（奥）・かまどベンチ（手前）

お問合せ先：広島市豪雨災害伝承館（一般社団法人 梅林学区復興まちづくり協議会）

☎082-832-0091

## 被災地防災研修会のバス借上費用を支援します

9月6日に南区自主防災会連合会の皆さん約30名が広島市豪雨災害伝承館での被災地防災研修会に参加しました。

バスで移動した参加者は、豪雨災害伝承館職員から、平成26年8月豪雨の被災経験を聞いた後、防災研修を受講しました。参加者からは、「より一層、災害を身近に感じることができた。今後も地域の方々と一緒に訪ねて、一人でも多くの方が災害を自分ごとと考えるようにしたい。」との感想がありました。

広島市では、豪雨災害伝承館等を巡る被災地防災研修会の移動に係るバス借上費用を支援しています。支援をご希望の方はお住いの区の地域起こし推進課へお問い合わせください。



豪雨災害伝承館前で説明を聞く参加者



防災研修を受講する様子



## 地域の防災訓練の紹介

今年度から防災訓練への補助金を大幅に拡充しました。その補助金を活用した訓練を紹介します。

### わがまち防災マップを活用した避難訓練（令和5年9月3日、下ツ矢会館 安佐南区八木小学校区内）



まちあるきの様子

下ツ矢町内会自主防災会では、災害時に適切な避難が行えるよう、令和元年度に作成した「わがまち防災マップ」の内容を見直したうえ、そのマップを活用した避難訓練を実施しました。

訓練では、下ツ矢会館に集まり、市防災訓練補助金を活用して、印刷したマップをもとに、想定される土砂災害・洪水の災害リスクを確認した後、実際に、マップに示す避難ルートを歩いて、避難場所までの経路を確認しました。

まちあるきの途中、坂本達雄会長は、マップの見直しで新たに危険箇所に加えた用水路の前で「水が集まる所で、水が溢れやすく大変危険。この先に中学校に行く近道があるが、大雨の際には絶対に通らないようにしてほしい。」と説明しつつ、住民と身近な危険箇所を確認しました。

なお、坂本会長はこの訓練を契機に、今年度の防災士養成講座に地域の方と一緒に申し込み、地域防災リーダーを目指しておられます。



更新したわがまち防災マップ

### こども防災キャンプ（令和5年8月19～20日、西区三篠小学校）



消防団員指導による土のう作りの様子

三篠地区自主防災会連合会が消防団や青少年健全育成連絡協議会等と協力し、学校行事として実施したもので、地元小学生や中学生など約60名が参加しました。

2日間の日程で、実際の避難所となる体育館で宿泊体験を行い、土のう作りやダンボールベッドの組み立ても行いました。費用は市防災訓練補助金を活用し、炊き出しのための食材の購入や釜の調達、土のう袋の購入などを行いました。

参加した子どもからは「楽しみながら防災を学ぶことができた。家に帰ったら

家族にも教えたい。」との声がありました。また、令和元年度に防災士の資格を取得した小西有希さん（写真右）からは「防災士になってから、コロナ禍もあり、地域活動はあまりできていないが、今後もできることから少しずつ取り組んでいきたい。」との声がありました。



アルファ化米を配食する  
地域防災リーダーの  
小西さん

## 防災訓練は広島市市民活動保険の対象となります

防災訓練等の平常時の防災活動や指定緊急避難場所の開設等の災害時の防災活動などの地域防災活動は保険の対象となります。

市民活動保険とは、地域社会（コミュニティ）に関する活動などの市民活動中に事故にあった場合、補償金が給付される制度です。

詳しくは、お住いの区の地域起こし推進課へお問い合わせください。

詳しくは本市HPで

182168



## 今すぐしよう！地震への備え

今年は、1923年（大正12年）に発生した関東大震災から100年の節目に当たります。広島にも南海トラフ巨大地震をはじめ、様々な大地震が想定されています。地震はいつ、どこで起きるか分かりません。自分や家族などを守るためにも、地震と津波への備えをしましょう。



### 地震に備える

日頃の備えをしたうえで命を守る行動を



詳しくは本市HPで

17826



### 津波に備える

避難する場所は「より遠く、より高く」



詳しくは本市HPで

17831



## 「ひろしま建物耐震化ガイド」で点検を！

広島市では、地震からご自身や家族、建物利用者の生命・財産を守るために、建物の所有者に耐震化の必要性を認識していただくとともに耐震化の方法を理解していただくことを目的に、「ひろしま建物耐震化ガイド」を作成しています。

本ガイドでは、地震による被害、耐震化の必要性、住宅・ビルの耐震化の方法、日頃からできる地震対策の方法、広島市の支援制度、耐震化の相談窓口について、まとめていますので、ご確認及びご活用ください。

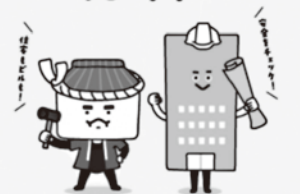
詳しくは本市HPで

271111



お問合せ先：都市整備局指導部建築指導課 ☎082-504-2288

### ひろしま 建物耐震化 ガイド



広島市

内閣府（防災担当）では、『「関東大震災100年」特設ページ』で、関東大震災の被害の実情やこれまでの大震災の教訓を踏まえた今後の国の災害対策等についての情報を掲載しておりますのでご確認ください。

2023 年  
関東大震災 100 年

内閣府 防災情報のページ▶



## 広島大学東千田キャンパス「SENDA LAB」をご利用ください！

広島大学東千田キャンパス「SENDA LAB」が、2023年7月から新たに防災・拠点となりました。

この拠点では、防災活動の会場として利用できるとともに、大学や企業で防災研究・災害対策に携わってきた7名の防災シニア・フェローから地域での防災活動への助言など受けられますので、積極的にご利用ください。



建物外観（2023年4月完成）



建物内観（多目的スペース）

お問合せ先：広島大学 学術・社会・連携室 地域連携部（東千田オフィス） ☎082-542-7305